

平成30年第3回明和町議会定例会一般質問事項

1 7番 斎藤 一夫議員

1. 暑さ対策について

- (1) 夏休み期間の変更の検討は。
- (2) 海洋センターの夏休み開放はできないか。
- (3) 夏季の校外学習対策は。
- (4) 農作物への影響と対策は。

2 9番 早川 元久議員

1. 空き家対策について

- (1) 空き家対策について
 - ① 空き家を放置しないよう呼びかけるリーフレットができないか。
 - ② 空き家対策での相談窓口の周知は。

2. 特別措置法について

- (1) 特別措置法について
 - ① 所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法（来年6月施行）の活用
の準備は。

3. 災害対策について

- (1) 災害対策について
 - ① こども園、小中学校施設、通学路の点検結果は。
 - ② 高温時の避難場所は。
 - ③ ハザードマップはいつできるのか。

3 3番 奥澤 貞雄議員

1. 駅前メイちゃん家について

- (1) 梨ワインの販売について。
- (2) メイちゃんの何かシンボルは。

2. 適応指導教室について

- (1) ふれあいセンターを適応指導教室の指導の一環に組み入れる考えは。

3. 地域包括について

- (1) 専門職を配置し、具体的に進める福祉施策は何か。

4. まちづくり会社について

- (1) 国、まち、金融機関、民間会社の投資などをベースにまちづくり会社を設立するようだが、会社の構成はどのようなものか。
- (2) 運営はどのように町として関与していくのか。
- (3) リスクを考えなければならないが、町が負う責任は。

4 1番 堀口 正敏議員

1. 豪雨災害対策について

(1) 豪雨災害対策について

- ① 避難勧告等に関するガイドライン改正に伴う対応は。
- ② 避難行動要支援者への呼びかけ体制は。
- ③ 町民の命をどうすれば守ることができるか。

2. 財政について

(1) 町財政について

- ① 郡内5町と比較して現状は。
 - ② 今後の見通しは。
- ###### (2) 財政計画策定について

5 8番 栗原 孝夫議員

1. 災害対策について

(1) タイムラインの考え方導入は

- ① 災害時刻を予想して数時間前からの行動を時間ごとに具体的にわかりやすく準備しておく方法だが、町の考えは。
- ② 町で取るべき行動の流れと並行して、住民が警報の意味を理解し、自ら取る行動を時間ごとに考えてもらっては。

(2) 避難所や公園の充実

- ① 5M増水で住民全員が避難できる高台を今後確保できるのか。
- ② 災害発生時に中心となる公園へのソーラー設備導入は。

(3) 内水被害対策の進捗状況

- ① どのような対策を取ってきたか。
- ② 江口排水路へのポンプ導入の進捗状況及び見込みは。

6 5番 関根 慎市議員

1. 健康づくり事業について

(1) 特定健診・特定保健指導について

- ① 特定健診・特定保健指導の概要と現状は。
- ② 特定保健指導の実施者数が少ないが、要因の分析は。
- ③ 特定健診の受診率が低下するとペナルティが課せられると聞くが、どのような影響が出るか。
- ④ 特定健診の受診向上策として、過去5年分の検診結果を受診券とともに配付してはどうか。
- ⑤ 健康づくりエンジョイポイントの見直しは。

7 6番 坂上 祐次議員

1. 防災・防火対策について

- (1) 火災延焼防止のための緑地整備について
 - ① 避難所・企業・家庭等の緑化整備の状況は。
 - ② 町の緑地整備の考えは。
- (2) 学校教育による防災知識の普及について
 - ① 着衣水泳の実施についての考えは。

2. 安心安全な環境の整備について

- (1) 消費者の保護について
 - ① 明和町消費生活センターに寄せられる相談の現状は。
 - ② 消費者教育の推進対策は。

8 4番 岡安 敏雄議員

1. 明和町の都市計画などについて

- (1) 国道122号バイパスにより4車線化が実現したが、交通量や車両の流れ、分散化は図られたか。
- (2) 都市計画の進捗は。(工業団地・道路など)
- (3) 今後、実現されていない諸課題を財政面の状況、必要性、町の自立性など検討されているのか。
- (4) 新たな検討会議を設置するなどして、今後の町のありようを町民参加のもと進める考えは。